

五分館だより

第74号

豊丘村公民館
第五分館
編集／社会部
印刷／燦プランニング

堀越の今日

平成22年11月現在
戸数 85戸
人口 330人
(男156 女174)

茸豊作活気あつた観光事業

区民総参加で行っております観光事業は今年三十八年となります

今年も十月七日から三十一日までに二十三日間の長い期間の営業を無事終了する事が出来、二、六三五名の来客がありました。区民の皆様にはそれぞれの立場でご協力頂き厚くお礼申し上げます。

毎年の心配は茸の発生具合により、観光事業が大きく左右される事です。今年は夏の猛暑で大変に心配しながら準備を進めて参りました。当初の計画では十月二日営業開始と予定しておりましたが、茸の出荷が少なく、やもを得ず七日に変更を致しました。しかしその後大量の出荷が続く七日には過去最高の七十三キロの出荷があり、保湿庫の在庫も限界に達し、関係者には大変申し訳ないと思いつつ受入中止の判断をさせて頂きました。当初の心配とは大きく外れた大豊作の年と一変致しました。

又、その事と合わせて今年には堀越の観光が、八つのラジオ・テレビ・新聞等の報道番組に取り上げられて



県内だけでなく、全国に紹介されました。特に二十三日の全国放映された時は、その直後から電話が集中し、その対応に苦労致しました。が、九十戸に満たない集落の事業が全国に発信された事の意味は大きく、有り難いと喜ぶ一方で、継続させる事の責任を感じます。今まで名古屋方面に集中していたお客さんが関東から二割近いお客様が見えてくれましたが、最近の報道での効果といます。豊作で、安いとの報道を聞いて期待をして来たが、それほど安くはないとの苦情も何件かありましたし、販



来客されるお客の年齢が高齢、体が自由にならない方も多く、迎える会場の設備の検討も必要な時期かとも思いましたので、今後の検討課題としたいと考えております。

観光委員長 武田 勝



売した茸への不満も聞きましたので、出来る限りの対応をさせて頂きました。接客を含め、これらの苦情や区民からの運営に対する苦情や批判に対して、率直に聞き入れて来年度の事業

有害鳥獣の実態

豊丘村内で活動されている「猟友会」の会員数は、現在三十八名(役場への届出)います。

平成二十二年度(四月一日～十一月十四日)現在の捕獲数は、

イノシシ 一六〇頭
シカ 三八〇頭

本格的な猟期が十一月からということ、今年度の捕獲数はまだまだ増えそうである。ちなみに、平成二十一年度の捕獲数は

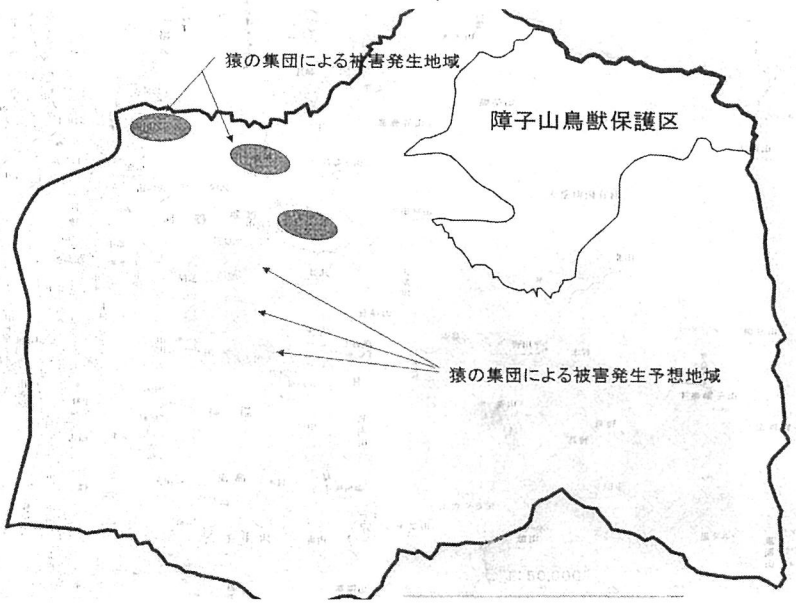
イノシシ 一四六頭
シカ 七二三頭

ということであり、猟友会の皆さんには大変ありがたく、感謝申し上げます。これら有害(といわれている)ケモノによる被害は、主に食害で、農作物が一番多く、きのこ(マツタケ等)から植林の芽にまで及んでいる。確かに有害である。

捕獲されていない有害鳥獣に「サル」が上げられますが、サルについては現在、生田地区に生息が確認されており、本年に於いては、滝川地区と堂平地区で十頭から二十頭の群による被害が報告されて

います。更に少数のサルが上垣外・西部・笹久保地域で目撃の報告がされており、被害発生予想地域として、ここでサルについて、少しお話を……

サルは、人の顔は覚えるけれども思っているほど頭は良くない。食べるためなら何でもするし、悪いことをしているなんて思っていない。運動能力は高いけど、石は投げられない。サルの群れにはオスのボスサルはいない。群れごとになわばりがある。群れで協力して攻撃はしない。(飯伊野生鳥獣被害対策チーム発行資料「野生鳥獣の生態や能力を正しく覚えましょう」より抜粋)サルを見かけた方は、役場へ報告をお願いします。



暑い暑いと言って過ごした長い夏も終わり、いつしか涼風を感じ、忙しさにおわれているうちにとうとう冬を迎えました。

我家では、主人と会社勤めをしながら土・日にはりんご作りをしています。

主人が五年前の海外赴任から戻り、もう少しりんご作りを増やしたいと希望を言われた時は反対しました。そんなにたやすい仕事ではないからです。

何回かの話し合い後、頑張ってみよう言う事になりました。

共に一つの事にむかうのもちよつといいかもと思っています。

一年中週末には、りんご畑で過ごしています。

常に、生前の父の行動、言葉を二人で語りながら、思い出しながらの作業です。数年前の夏、大変な雹害におそわれました。

春には霜、秋には台風と自然災害に悩まされ、ついボヤキも出してしまいます。

また、農業資材の値上がり、これに伴う収入と支出のバランスの悪さ、鳥獣問題、TTPが締結された場合の不安など農業を取り巻く環境は年々悪化をしているように感じています。

社会部 小椋 美恵子

黒谷箋

電害から二年今年は

平成十八年夏の電害から二年たった今年、栽培農家の方に今年のできについてお聞きしました。

新たな挑戦の年に

東 日下部 勝 英

二年前の電害は思い出し
ても恐いものでした。我
が家にも大きな損失を与
えました。その損害を早く取
り戻したいと二年間りんご
栽培に取り組んできました
が、去年と今年はその成果
があまり上がらずに残念で
なりません。

二十一年度は電害の影響
の残りや遅霜のせいもあり
量的に満足のいくものでは
ありませんでした。二十二
年度は、私なりに工夫も加
え「今年こそはなんとか」
との思いで取り組んでみま
したが、夏の猛暑のせいか
玉の伸びが悪く、小玉が多
くできてしまったり、カメ
虫の被害が多発した畑があ
ったり、ヒヨ鳥等の鳥の被
害が多かったり、着色の悪
い場所もあったりと、期待
とはウラハラの年となって
しまいました。それには手
間が不足しているにもかか
わらず欲をかいてしまった
私自身に原因がある所もあ
りますが、最近の異常気象
に人間がついて行けない所
も多分にあると思います。

近年のりんご栽培を見る
と情けなく、気分が落ち込
みがちですが、あの電害の
折りに多くの皆さんの励ま
しを受け、何があっても気

難を転じて福となす

上垣外 武 田 久

今年も師走の風物詩であ
る南天の収穫が始まりまし
た。南向きの斜面に広がる
畑に真赤に色づいた縁起物
の南天の出荷作業に追われ
ています。南天は「難を転
ずる」の語呂合わせから以
前から正月の門松や生け花
として用いられました。

私の家では昭和三十年に
飯田の花屋さんから南天の
苗五十本を購入して来て家
の堀下へ植えました。処翌年
の秋見事に実がついたので
この地域に南天が適してい
るのではないかと栽培を始
めました。栽培をする中で
系統の良いものを選抜して
苗を自家生産品種を「越錦」
と命名今年で五十五年目と
なります。

昭和四十五年南天部会が
設立され南天の品種系統選
抜栽培研究企画から出荷方
法等取組を行いました。
ここ堀越は畑の条件が南

天に適しており多くの皆さ
んが栽培しており枝物と房
南天に区分けして出荷され
ます。枝南天は正月の門松
や生け花用として、房南天
はアレンジ花や飾り物用と
して利用されます。

南天も供選出荷となり農
協を通じて関東関西市場へ
出荷されますが年々需要も
多くなり豊丘が主生産地で
大鹿、喬木、松川等で栽培
がされ現在百余名の皆さん
が栽培されています。今年
は春先の霜害と開花期の雨
等の影響で作柄が悪く残念
ですが「難を転じて福とな
す」
今後は飯伊地方の特産物
として続く限り取組をして
いきたいと思っています。

大粒な実が実った柿

宮 下 茂

他地区では春の遅霜の被
害もあったようですが堀越
では、そのようなこともな
く順調に成育し、今夏の猛
暑の影響もほとんどなく大
粒の実が実ったようです。

そして柿剥きの時期の天候
が良かったので乾き具合も
良好で立派な干柿が出来る
ようです。二年前の電害の
影響も少なく(他の果物では
影響の有る物もあります)今
年は商品の値段も期待でき
そうです。ただカメムシの
大量発生とかこの地域内の
猿の出没情報もあり、そう
いった事が心配だそうです。
二年前の電害の影響がほ
とんど柿にない事が本当に
良かったと思います。

美化運動をして

福 島 昭 治

最後に取材に協力して頂
きました農家の方には大変
ありがとうございました。
この紙面をお借りしてお礼
申し上げます。

毎年三月始めに、分館事
業計画に美化運動がありま
す。範囲は、黒谷線、広域
農道、長沢線までと、胡桃
沢線。その沿線を班に分か
れて行います。場所によつ
ては廃家電、タイヤなど大
きい物が、投棄されていま
す。他には、缶類、ビン類
ビニール袋に入った色々な
ゴミ等があります。

再利用される物もあります
が、埋め立てゴミに、なつ
てしまう物もあります。
年によつては、全て再利用
ができず埋め立てゴミにな
ってしまう、土などが付い
ていれば、洗浄しないと再
利用出来ない、ちよつとし
た事で、ゴミも資源になり
ます。

地域をきれいにするとい
う事で、美化運動をするこ
とはすばらしく良い事だと思
います。毎年肥料袋に十
五杯や二十杯という事で大
変です。何年かのうちに美
化運動を行ったら、ゴミが
少なかった。そして、やが
ては、ゴミはない、そんな
風になればもつと素晴らし
い事だと思っています。



堀越文化祭お礼の言葉

十一月三日に催されまし
た「堀越文化祭」、久々の
区民のみによる文化祭を開
催することが出来ました。
「発表会・カラオケ大会」
では、短い時間ではありま
したが、おおいに盛り上が
りお楽しみ頂けたかと思い
ます。
「作品展示」にご出品頂き
ました皆様には、力作をお
借りし展示できましたこと、
改めて御礼申し上げます。
区民の皆様大変ありがと
うございました。

第五分館

